豚肉情勢

4月10日 更新

JA全農ミートフーズ株式会社

項目		内 容		備 考																																																												
供給	1.国産	<p>○ 2月の全国豚と畜頭数は、1,290千頭と前年下回った。(前年比93.8%)。地域別と畜頭数(数値は前年同月比);北海道99.9%、東北92.3%、関東92.4%、北陸甲信越92.9%、東海95.2%、近畿91.7%、中四国96.2%、九州・沖縄93.9%</p> <p>○ 3月の全国と畜頭数は、1,343千頭(速報値3月31日まで集計、前年比98.0%)と前年を下回る見込みとなった。なお、稼働日数は昨年と同様で、1日当たりの平均と畜頭数は67,140頭(前年実績:68,533頭/日、前年差▲1,393頭/日)となった。</p> <p>○ 肉豚生産出荷予測(農水省食肉鶏卵課;3月21日付け)によると、4月;1,403千頭(前年比100%)、5月;1,342千頭(同99%)、6月;1,302千頭(同109%)、7月:1,306千頭(同100%)、8月:1,293千頭(同106%)であり、今後5か月間の合計頭数は前年比約102%と前年を上回る見込み。</p>		<p>国内生産量の推移 (千頭:%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">国内と畜頭数</th> <th colspan="2">農水省出荷予測 (千頭:%)</th> </tr> <tr> <th>千頭</th> <th>前年比</th> <th>暦年</th> <th>出荷予測</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>16,836</td> <td>100.9</td> <td>R7年 4月</td> <td>1,403</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>R4年</td> <td>16,577</td> <td>98.5</td> <td>R7年 5月</td> <td>1,342</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>R5年</td> <td>16,407</td> <td>99.0</td> <td>R7年 6月</td> <td>1,302</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>R6年</td> <td>16,266</td> <td>99.2</td> <td>R7年 7月</td> <td>1,306</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>R6年 11月</td> <td>1,410</td> <td>95.1</td> <td>R7年 8月</td> <td>1,293</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>R6年 12月</td> <td>1,464</td> <td>100.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R7年 1月</td> <td>1,404</td> <td>99.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R7年 2月</td> <td>1,290</td> <td>93.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				暦年	国内と畜頭数		農水省出荷予測 (千頭:%)		千頭	前年比	暦年	出荷予測	R3年	16,836	100.9	R7年 4月	1,403	100	R4年	16,577	98.5	R7年 5月	1,342	99	R5年	16,407	99.0	R7年 6月	1,302	109	R6年	16,266	99.2	R7年 7月	1,306	100	R6年 11月	1,410	95.1	R7年 8月	1,293	106	R6年 12月	1,464	100.2				R7年 1月	1,404	99.3				R7年 2月	1,290	93.8			
	暦年	国内と畜頭数		農水省出荷予測 (千頭:%)																																																												
千頭		前年比	暦年	出荷予測																																																												
R3年	16,836	100.9	R7年 4月	1,403	100																																																											
R4年	16,577	98.5	R7年 5月	1,342	99																																																											
R5年	16,407	99.0	R7年 6月	1,302	109																																																											
R6年	16,266	99.2	R7年 7月	1,306	100																																																											
R6年 11月	1,410	95.1	R7年 8月	1,293	106																																																											
R6年 12月	1,464	100.2																																																														
R7年 1月	1,404	99.3																																																														
R7年 2月	1,290	93.8																																																														
2.輸入	<p>○ 2月の輸入通関実績は、豚肉全体で72.0千ト(前年比111.5%、前月比89.3%)と前年を上回った。内訳は、チルドが27.6千ト(前年比85.4%、前月比86.1%)、フローズンは44.3千ト(同137.6%、同91.4%)となった。国別でみると、チルドでは主要国全てが減少し、フローズンではスペイン、デンマーク、米国が増加した。(参考)形態別相手国別輸入数量 チルド ;カナダ14.1千ト(前年比84.7%)、米国10.8千ト(同90.0%)、メキシコ2.7千ト(同74.1%) フローズン ;スペイン15.3千ト(前年比196.7%)、メキシコ4.3千ト(同77.3%)、デンマーク4.2千ト(同119.5%)、米国3.5千ト(同113.9%)、チリ2.5千ト(同91.3%)</p> <p>○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(3月27日公表)によると、3月の輸入量:73.0千ト(前年比98.2%)、4月の輸入量:82.5千ト(同83.5%)と、ともに下回ると見込まれる。チルドは、3月、4月ともに円安や現地相場高の影響により米国産の輸入量減少が見込まれることから前年同月を下回ると予測する。フローズンは、3月は、価格優位性によりブラジル産の増加が引き続き見込まれること等から、前年同月を上回る一方、4月は、国内在庫が逼迫している中で例年3月に行われる通関保留が少なく見込まれること等から、前年同月を下回ると予測する。3か月平均では、チルドは前年同期を下回り、フローズンは上回ると見込んでいる。</p> <p>令和7年 3月:合計73.0千ト(前年比98.2%)、チルド31.0千ト(同91.2%)、フローズン42.0千ト(同104.1%) 令和7年 4月:合計82.5千ト(前年比83.5%)、チルド31.0千ト(同92.0%)、フローズン51.5千ト(同79.1%) 直近3か月(2月~4月)平均:合計77.1千ト(前年比97.3%)、チルド30.3千ト(同90.8%)、フローズン46.8千ト(同102.1%)</p>		<p>輸入量の推移 (ト:%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">輸入数量</th> <th colspan="2">財務省:通関実績</th> </tr> <tr> <th>ト</th> <th>前年比</th> <th>ト</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>903,455</td> <td>101.3</td> <td>420,361</td> <td>101.0</td> </tr> <tr> <td>R4年</td> <td>977,158</td> <td>108.3</td> <td>403,854</td> <td>96.3</td> </tr> <tr> <td>R5年</td> <td>919,713</td> <td>94.2</td> <td>393,416</td> <td>99.1</td> </tr> <tr> <td>R6年</td> <td>976,482</td> <td>107.2</td> <td>384,908</td> <td>98.4</td> </tr> <tr> <td>R6年 11月</td> <td>78,283</td> <td>104.5</td> <td>30,446</td> <td>85.3</td> </tr> <tr> <td>R6年 12月</td> <td>76,584</td> <td>113.0</td> <td>34,568</td> <td>112.0</td> </tr> <tr> <td>R7年 1月</td> <td>80,562</td> <td>111.7</td> <td>32,069</td> <td>92.5</td> </tr> <tr> <td>R7年 2月</td> <td>71,961</td> <td>111.5</td> <td>27,623</td> <td>85.4</td> </tr> </tbody> </table>				暦年	輸入数量		財務省:通関実績		ト	前年比	ト	前年比	R3年	903,455	101.3	420,361	101.0	R4年	977,158	108.3	403,854	96.3	R5年	919,713	94.2	393,416	99.1	R6年	976,482	107.2	384,908	98.4	R6年 11月	78,283	104.5	30,446	85.3	R6年 12月	76,584	113.0	34,568	112.0	R7年 1月	80,562	111.7	32,069	92.5	R7年 2月	71,961	111.5	27,623	85.4									
暦年	輸入数量		財務省:通関実績																																																													
	ト	前年比	ト	前年比																																																												
R3年	903,455	101.3	420,361	101.0																																																												
R4年	977,158	108.3	403,854	96.3																																																												
R5年	919,713	94.2	393,416	99.1																																																												
R6年	976,482	107.2	384,908	98.4																																																												
R6年 11月	78,283	104.5	30,446	85.3																																																												
R6年 12月	76,584	113.0	34,568	112.0																																																												
R7年 1月	80,562	111.7	32,069	92.5																																																												
R7年 2月	71,961	111.5	27,623	85.4																																																												
需要	1.家計消費	<p>○ 総務省発表の2月度家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり豚肉購入数量は1,722g(前年比91.4%)、支出金額が2,777円(同98.9%)となり、購入量、支出金額ともに、前年同月を下回った。</p>		<p>家計消費量 (㍑, 円, %)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="4">全国1世帯当り</th> </tr> <tr> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>金額</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>22,559</td> <td>98.2</td> <td>31,892</td> <td>97.1</td> </tr> <tr> <td>R4年</td> <td>22,297</td> <td>98.8</td> <td>32,487</td> <td>101.9</td> </tr> <tr> <td>R5年</td> <td>22,031</td> <td>98.8</td> <td>33,553</td> <td>103.4</td> </tr> <tr> <td>R6年</td> <td>21,829</td> <td>99.1</td> <td>33,817</td> <td>100.8</td> </tr> <tr> <td>R6年 11月</td> <td>1,856</td> <td>100.4</td> <td>2,927</td> <td>102.3</td> </tr> <tr> <td>R6年 12月</td> <td>1,993</td> <td>98.6</td> <td>3,148</td> <td>102.9</td> </tr> <tr> <td>R7年 1月</td> <td>1,789</td> <td>98.1</td> <td>2,901</td> <td>101.2</td> </tr> <tr> <td>R7年 2月</td> <td>1,722</td> <td>91.4</td> <td>2,777</td> <td>98.9</td> </tr> </tbody> </table>				暦年	全国1世帯当り				数量	前年比	金額	前年比	R3年	22,559	98.2	31,892	97.1	R4年	22,297	98.8	32,487	101.9	R5年	22,031	98.8	33,553	103.4	R6年	21,829	99.1	33,817	100.8	R6年 11月	1,856	100.4	2,927	102.3	R6年 12月	1,993	98.6	3,148	102.9	R7年 1月	1,789	98.1	2,901	101.2	R7年 2月	1,722	91.4	2,777	98.9								
	暦年	全国1世帯当り																																																														
数量		前年比	金額	前年比																																																												
R3年	22,559	98.2	31,892	97.1																																																												
R4年	22,297	98.8	32,487	101.9																																																												
R5年	22,031	98.8	33,553	103.4																																																												
R6年	21,829	99.1	33,817	100.8																																																												
R6年 11月	1,856	100.4	2,927	102.3																																																												
R6年 12月	1,993	98.6	3,148	102.9																																																												
R7年 1月	1,789	98.1	2,901	101.2																																																												
R7年 2月	1,722	91.4	2,777	98.9																																																												
2.小売動向 2月概況	<p>○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の2月の販売統計速報によると、畜産部門の売上高は1,185.2億円(前年比100.7%、既存店ベース99.7%)と前年並みとなった。全般的に相場高が継続し部門としての伸び悩みと鶏肉への需要シフトが続いている。牛肉は引き続き価格が抑えられる切り落としや、小間切れが販売の中心となったが前年並みを確保した。豚肉は、国産豚の価格上昇もあり伸び悩んだ。鶏肉は、気温低下による鍋需要が追い風となり好調だった店舗が多い。加工品は、回復傾向となるも価格競争の厳しさを指摘されていた。</p> <p>○ 日本チェーンストア協会が公表した2月販売概況によると、畜産品の売上は832.5億円(店舗調整後で前年比100.4%)となり、前年並みとなった。豚肉、鶏肉の動きは良かったが、牛肉は鈍かった。鶏卵の動きは良かったが、ハム・ソーセージは鈍かった。</p> <p>○ コメの値上がりを始めとした物価上昇等により消費者の節約志向が一層強まり、月を通じて需要は伸び悩んだ。一方で、天候不順などから国内出荷頭数が不安定となり、需給は一時的に不均衡となったものの、下旬には春休みに入り学校給食が一時休止となり、需給が緩んだ。</p>		<p>加工品仕向量 (千ト:%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">加工品仕向量</th> <th colspan="2">市況の推移(東京市場)(円/kg:%)</th> </tr> <tr> <th>千ト</th> <th>前年比</th> <th>暦年</th> <th>豚枝肉「上物」(税込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>379.4</td> <td>100.6</td> <td>R3年</td> <td>546</td> <td>97.3</td> </tr> <tr> <td>R4年</td> <td>368.5</td> <td>97.4</td> <td>R4年</td> <td>582</td> <td>107.0</td> </tr> <tr> <td>R5年</td> <td>336.4</td> <td>91.5</td> <td>R5年</td> <td>609</td> <td>104.9</td> </tr> <tr> <td>R6年</td> <td>349.2</td> <td>103.8</td> <td>R6年</td> <td>651</td> <td>106.7</td> </tr> <tr> <td>R6年 11月</td> <td>32.6</td> <td>105.7</td> <td>R6年12月</td> <td>638</td> <td>115.6</td> </tr> <tr> <td>R6年 12月</td> <td>29.0</td> <td>105.0</td> <td>R7年1月</td> <td>597</td> <td>121.3</td> </tr> <tr> <td>R7年 1月</td> <td>26.1</td> <td>106.5</td> <td>R7年2月</td> <td>621</td> <td>104.5</td> </tr> <tr> <td>R7年 2月</td> <td>24.8</td> <td>99.7</td> <td>R7年3月速報値</td> <td>614</td> <td>111.6</td> </tr> </tbody> </table>				暦年	加工品仕向量		市況の推移(東京市場)(円/kg:%)		千ト	前年比	暦年	豚枝肉「上物」(税込み)	R3年	379.4	100.6	R3年	546	97.3	R4年	368.5	97.4	R4年	582	107.0	R5年	336.4	91.5	R5年	609	104.9	R6年	349.2	103.8	R6年	651	106.7	R6年 11月	32.6	105.7	R6年12月	638	115.6	R6年 12月	29.0	105.0	R7年1月	597	121.3	R7年 1月	26.1	106.5	R7年2月	621	104.5	R7年 2月	24.8	99.7	R7年3月速報値	614	111.6	
暦年	加工品仕向量		市況の推移(東京市場)(円/kg:%)																																																													
	千ト	前年比	暦年	豚枝肉「上物」(税込み)																																																												
R3年	379.4	100.6	R3年	546	97.3																																																											
R4年	368.5	97.4	R4年	582	107.0																																																											
R5年	336.4	91.5	R5年	609	104.9																																																											
R6年	349.2	103.8	R6年	651	106.7																																																											
R6年 11月	32.6	105.7	R6年12月	638	115.6																																																											
R6年 12月	29.0	105.0	R7年1月	597	121.3																																																											
R7年 1月	26.1	106.5	R7年2月	621	104.5																																																											
R7年 2月	24.8	99.7	R7年3月速報値	614	111.6																																																											
在庫	1.在庫	<p>○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(3月27日公表)によると、2月末の推定期末在庫量は216.9千ト(前年比115.9%、前月比101.4%)となり、前年を上回った。内訳は、輸入品;192.8千ト(前年比116.4%、前月比101.2%)と前年を上回り、国産品;24.1千ト(同112.5%、同102.6%)も前年を上回った。また、今後の期末在庫は、3月は215.4千ト(同113.8%)、4月は199.7千ト(同101.5%)と前年を上回って推移するものと見られる。</p>																																																														
	2.予測 R7年4月	<p>○ 4月は、豚熱の発生などによる国内出荷頭数の減少見込みや学校給食の再開、GW向けの手当などから需給が引き締まる可能性はあるものの、各種食料品の更なる値上がり等から消費者の節約志向がより高まることが予想されるため、月平均では横ばいから弱含みを見込む。</p> <p><相場予想: 東京市場、税込み></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2月実績</th> <th>3月実績</th> <th>4月予測</th> <th>5月予測</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【上物】(前年比)</td> <td>621円/kg (104.5%)</td> <td>614円/kg (111.6%)</td> <td>610円/kg (99.5%)</td> <td>680円/kg (95.2%)</td> </tr> </tbody> </table>			2月実績	3月実績	4月予測	5月予測	【上物】(前年比)	621円/kg (104.5%)	614円/kg (111.6%)	610円/kg (99.5%)	680円/kg (95.2%)																																																			
	2月実績	3月実績	4月予測	5月予測																																																												
【上物】(前年比)	621円/kg (104.5%)	614円/kg (111.6%)	610円/kg (99.5%)	680円/kg (95.2%)																																																												
枝肉相場	1.R7年3月速報値	<p>○ 3月の東京市場枝肉卸売価格(速報値;3月31日時点)は、614円/kg(前年比111.6%)と前年を上回った。3月は、天候不順などから国内出荷頭数が不安定となったものの、コメの値上がりを始めとした物価高により、消費者の節約志向が一層強まったことから、需給が緩み相場は、前年を上回ったものの、前月は下回った。</p>																																																														
	2.予測 R7年4月	<p>○ 4月は、豚熱の発生などによる国内出荷頭数の減少見込みや学校給食の再開、GW向けの手当などから需給が引き締まる可能性はあるものの、各種食料品の更なる値上がり等から消費者の節約志向がより高まることが予想されるため、月平均では横ばいから弱含みを見込む。</p>																																																														